

大学生が
まちづくりの
アイデアを
発表!

まちづくり プレゼンテーション大会

■ 実施日 / 2月18日(日) ■ 参加総数 / 約180人

■ 会場 / 札幌市立大学サテライトキャンパス



地域の皆さんと一緒にまちづくり活動に取り組んでいる大学生が、その活動と今後のアイデアを発表しました。発表会では、上田市長を隊長とする「アイデア見極め隊」が講評を行い、一緒にまちづくりについて考えたほか、大学生同士の新たな連携のきっかけの場にもなりました。今回は、5つのグループから発表されたまちづくりのアイデアを紹介します。

このページに関するお問い合わせは、市民の声を聞く課 ☎211-2042へ。
内容はホームページ www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/presenからもご覧いただけます。

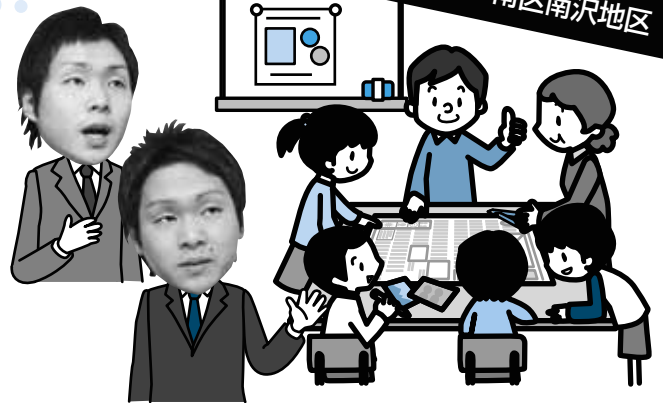
新聞作りで子供たちの地域愛をはぐくみたい!

北海道東海大学+南区南沢地区

「南沢こども新聞社を創設!」

アイデア 地域に対する愛着や誇りをはぐくんでもらうため、子供たちが地域の話題をまとめた壁新聞を作る新聞社を創設したいです。大学生や地域の方は、取材や紙面作りをお手伝いします。

新聞の編集を通じて、子供たちが地域とのかかわりを楽しむことができるのは、すてきなアイデアだと思います。ぜひ実現させてほしいですね。 **見極め隊から**



札幌市立大学+南区芸術の森地区

冬のイベントを芸術の森で!

現状

芸術の森の前を走る国道沿いを会場に「雪あかりの祭典」を2月に開催。沿道にアイスクャンドルをともし、雪像を設置したほか、地域の方に甘酒などを振る舞いました。



↑ 約500個のキャンドルが沿道を彩りました

アイデア

「幻想的な空間を演出!」

「雪あかりの祭典」の会場を芸術の森まで拡大してはどうでしょうか。カフェや屋台を出すほか、野外彫刻のライトアップやステージパフォーマンスなど、光と音楽と映像で会場を演出したいです。



↑ 左は会場全景、右はカフェ。いずれも学生たちが制作したイメージイラスト

新しい発想を生かしながら、既存の財産を活用する着眼がとても優れていますね。ほかの地域の方にも参考になるアイデアだと思いますよ。 **見極め隊から**